

**2.5inch Ultra ATA HARD DISK DRIVE**

LHD-NAAK Series

2.5型Ultra ATA ハードディスク

ユーザーズマニュアル

# 目次

取扱い上のご注意 .....	1
はじめに確認しましょう .....	5
同梱品の確認 .....	5
本製品を使用できるパソコン .....	6
付属 CD-ROM の使い方 .....	7
ハードディスクをパソコンに接続して使用する .....	8
Windows 環境の場合 .....	10
HD 革命 BackUp を使用する。 .....	10
ステップ 1 : HD 革命 BackUp をインストールする .....	11
ステップ 2 : バックアップファイルを作成する .....	13
ステップ 3 : 本製品をノートパソコンに取り付ける .....	20
ステップ 4 : OS を再インストールし、 HD 革命 /BackUp をインストールする .....	20
ステップ 5 : バックアップファイルからシステムを復元する .....	21
Macintosh 環境の場合 .....	28
補足説明 .....	29
付属ソフトウェアについて .....	29
シリアル番号について .....	32
ハードウェア仕様 .....	33

## オンラインユーザー登録のお願い

弊社 Web サイトより、ユーザー登録いただくことをお薦めします。

L-site      <http://www.logitec.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。






## 取扱い上のご注意

本製品を正しく安全に使用するために

- ・ 本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・ 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

表示について

- ・ この「取扱い上のご注意」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	<b>注意</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		三角のマークは何かには注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

### 警告



接続時にはACアダプタ、バッテリーを外してください。

本製品をパソコン本体に接続するときは、パソコン本体の電源をOFFにして、ACアダプタ、バッテリーをパソコン本体から外してください。



万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



分解禁止

分解 / 改造しないでください。

本製品は絶対に分解しないでください。故障、感電、火災の原因となります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。分解を行った場合は、修理を受け付けない場合がございます。



その他の  
禁止事項

内部に異物を入れないでください。

本製品内部に水などの液体や金属片を入れると、故障、感電、火災の原因となります。



その他の  
強制事項

本製品の取り扱いに際しては、ご使用のパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーの警告・注意事項に従ってください。

パソコンにはそれぞれ固有の注意事項が存在する場合があります。また、周辺機器との組み合わせでの仕様により、特有の注意事項がある場合があります。必ず事前にこれらの警告・注意事項を確認し、実際の取り扱いの際には厳守してください。



感電注意

接続時、感電 / 火傷等に注意してください。

- ・ パソコン本体内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。



高温注意

- ・ 電源OFF直後のパソコン本体内部には、高温の部分（CPUなど）があります。火傷しないように注意してください。



ケガに注意

- ・ パソコン本体内部の金属部分や基板の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので注意してください。



本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないで下さい。

機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。



水場で使用しないで下さい。

浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。



濡れた手で触らないで下さい。

本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。



**注意**



その他の  
強制事項

静電気対策をしてください。

本製品およびパソコン本体内部には、静電気に弱い部品が使用されています。接続 / 取外しの前にパソコン本体の金属が露出している部分に触れて、体内の静電気を放電してください。また、内部の不要な部分にはなるべく触れないでください。



その他の  
強制事項

## データのバックアップを取っておいてください。

ハードディスクドライブは消耗品です。不適切な使用や電氣的のノイズ・静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災などにより故障する場合があります。重要なデータは万が一に備えて必ず他のメディアへバックアップを取っておくようお願いいたします。

不適切な使用やこしょうの結果生じたデータの直接的または間接的な障害については弊社では一切の保証をいたしません。

また、本製品内に保存したデータの消失につきましては、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



コネクタなどの接続端子や基盤に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用 / 保管は避けてください。



本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

## ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品に保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万が一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での(海外に対してを含む)サービスおよび技術サポートを行っておりません。

## 本書で使用する略語について

### Windows XP

Microsoft® Windows® XP Professional / Home Edition を略して Windows XP と表記します。

### Windows 2000

Microsoft® Windows® 2000 Professional を略して Windows 2000 と表記します。

### Windows Me

Microsoft® Windows® Millennium Edition を略して Windows Me と表記します。

### Windows 98 Second Edition

Microsoft® Windows® 98 Second Edition を略して Windows 98 Second Edition と表記します。

### 内蔵型 HD

2.5型のUltraATA インターフェース (E-IDE) を搭載した内蔵型ハードディスクを省略して内蔵型 HD と表記します。

3.5型の内蔵型ハードディスクは本書では想定していない点にご注意ください。

## 商標について

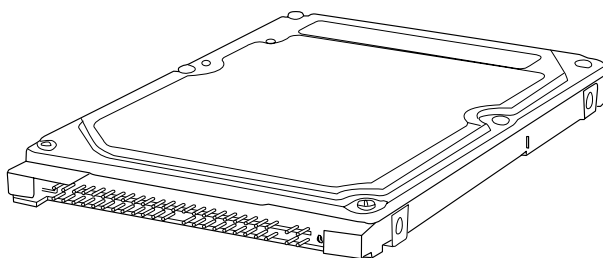
HD 革命®は株式会社アーク情報システムの登録商標です。Microsoft®、Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国での商標または登録商標です。Macintosh、Mac OS は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名などは各社の商標または登録商標です。

# はじめに確認しましょう

このたびは弊社製内蔵型ハードディスクドライブをお買い上げいただき誠にありがとうございました。ここでは、本製品をパソコンに内蔵する前に確認する必要のある基本事項についてご説明いたします。ご使用前に必ずご確認ください。

## 同梱品の確認

箱の中には以下の物が同梱されています。ご使用前に必ずご確認ください。同梱品に不足のある場合はお問い合わせいただいた販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。



2.5型 Ultra ATA ハードディスク 1台



HD サポートディスク 1枚  
(Windows 環境専用)

- ✓ 内蔵型ハードディスクユニット・ユーザーズマニュアル 本書  
(保証書を巻末に含む)

# 本製品を使用できるパソコン

---

本製品でサポートするパソコン/OS は以下の通りです。

## 接続可能なパソコン

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ
アップルコンピュータ社	PowerBook G4 (注)
	PowerBook ( FireWire )
	PowerBook G3 ( BronzeKeyboard )

いずれも、厚さ 9.5mm の 2.5 型 HD ドライブを内蔵可能な機種に限ります。  
注 PowerBook G4 については、ホームページの接続情報で対応機種をご確認ください。

## 対応 OS

Windows XP Home Edition/Professional Service Pack 1 以降  
Windows 2000 Professional Service Pack 3 以降      1  
Windows Millennium Edition  
Windows 98 ( Second Edition 含む )      2  
Mac OS X 10.4 以降  
Mac OS X 10.1.3 ~ 10.3.9  
Mac OS 9.2.1、9.2.2

### 共通

- ・ いずれも日本語 OS に限ります。また、パソコン本体が対応していない OS では使用できません。認識される容量およびパーティションの容量は、OS の仕様に基づきます。
- ・ 各 OS を本製品へインストールする方法は、それぞれの OS により異なります。そのため、弊社では本製品への OS の新規インストールはサポートしていません。

- 1 Windows Me、98 は、ファイルシステムが FAT32 である必要があります。
- 2 Windows 98 環境で添付のフォーマッタを使用しないでフォーマットを行う場合、FDISK のアップデートが必要です。



# 付属 CD-ROM の使い方

( Windows 環境のみ )

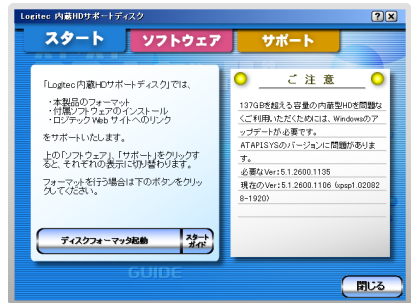
本製品に付属の「HD サポートディスク」CD-ROM には、Windows 環境用の便利なソフトウェアが収録されています。

## 「スタート」画面について

本製品を接続する前に、ご使用のパソコン上で Windows のシステムを起動し、「HD サポートディスク」を DVD/CD ドライブにセットしてください。

以下の画面が表示されます。

「HD サポートツール」が、ご使用中の環境を調べ、右側の欄に必要なメッセージを表示します。



## ソフトウェアのインストールについて

「HD サポートディスク」CD-ROM 内に収録されているソフトウェアをインストールするには、「スタート」画面から「ソフトウェア」タブをクリックして画面を切り替えてください。

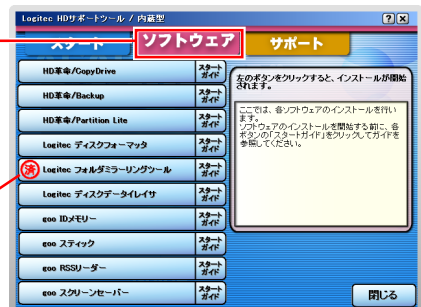
以下の画面が表示されます。

インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックすると自動的にインストールウィザードが起動しますので、画面の指示にしたがい、インストール作業を行ってください。なお、インストールの際にシリアル番号の入力が必要な製品については、「補足説明」の「シリアル番号について」( 32 ページ ) を参照してシリアル番号を入力してください。

1. 「ソフトウェア」タブをクリック
2. インストールしたいソフトウェアのボタンをクリック

### 参考：

システムにインストールされたソフトウェアは「済」というマークが付けられます。



# ハードディスクをパソコンに接続して使用する

ここでは本製品をパソコンに接続して使用するための手順についてご説明いたします。  
ご使用前に以下の注意事項をご確認ください。



## 重要なお注意

---

- ・ 本製品が、交換前のハードディスクより容量が小さい場合、環境移行を行うことはできません。
  - ・ ハードディスクの交換作業では、パソコン本体を分解します。これを行うとパソコン本体メーカーからの保証は受けられなくなりますので、あらかじめご承知おきください。また、弊社では本製品が接続されている場合でも、パソコン本体に対する保証は致しかねます。  
この作業を行った結果、ハードウェアの故障やデータの消失が発生したとしても弊社では一切保証致しかねますので、あらかじめご承知おきください。
  - ・ ノートパソコンの仕様によっては、本製品のデータ領域容量を全て使用できない場合があります。あらかじめ、OS やノートパソコンの仕様をご確認ください。
  - ・ Windows 98 ( SecondEdition 含む ) をご使用の環境では、容量が 64GB を超えるハードディスクを使用する場合、FDISK のアップデートが必要になります。マイクロソフト社の以下の技術情報をご参照の上、FDISK のアップデートを行ってください。  
URL : <http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=kb;ja;263044>  
( Fdisk は 64 GB を超えるハードディスクのフルサイズを認識しない )
  - ・ 各 OS を本製品へ新規にインストールする方法は、それぞれの OS により異なります。そのため、弊社では本製品への OS の新規インストールはサポートしていません。
  - ・ たとえ本書および本製品付属品の記載内容に、不備や不適切な表現があり、お客様の誤解を招いた場合でも、前項の内容について弊社では一切の保証を致しかねます。
  - ・ パソコン本体内部には感電の危険性がある部分があります。作業の際には、必ず AC アダプタ等をパソコン本体から外し、内蔵のバッテリーも外してください。
  - ・ パソコン本体や本製品には静電気に弱い部品が使用されています。静電気が発生しやすいカーペットの上などで作業を行わないでください。また、作業の前に金属製の家具などに触れて体内の静電気を逃してから作業を開始してください。
-

ハードディスク交換代行サービスについて

弊社では、ノートパソコンへのハードディスク交換作業を有償にて受け付けております。詳しくは弊社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.logitech.co.jp>

本製品（LHD-NAAK）の製品情報ページから専用ページを参照することができます。

## Windows 環境の場合

---

### HD 革命 BackUp を使用する。

---

ここでは、付属の HD 革命 /BackUp を使用してノートパソコンのデータを全ていったん外付けの記憶装置（外付けハードディスクや DVD 等）にコピーし、その後に本製品をノートパソコンに取り付けて使用する手順について説明いたします。

作業の概要は以下の通りです。

HD 革命 /BackUp をインストールする

バックアップファイルを作成する

本製品をノートパソコンに取り付ける

OS を再インストールし、HD 革命 /BackUp をインストールする

バックアップファイルからシステムを復元する



#### ご注意

---

HD 革命 /BackUp を使用したバックアップファイルの作成、復元方法はご使用の環境、バックアップ先の記憶装置の種類などにより異なります。詳しくは「HD 革命 BackUp のマニュアル ( pdf )」をご参照ください。このマニュアルは「HD 革命 / BackUp」インストール後に「スタート」 - 「(すべての) プログラム」 - 「HD 革命 / BackUp」 - 「HD 革命 /BackUp のマニュアル」と選択することで参照可能です。

システムデータのバックアップと復元には、お客様の環境や、システムデータの容量によりますが数十分から数時間の時間を要します。

---

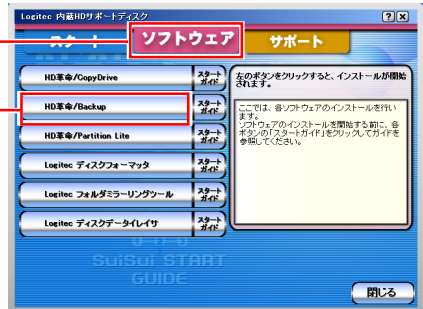
## Step

## 1 HD 革命 BackUp をインストールする

付属の「HD サポートディスク」をDVD/CD ドライブにセットしてください。

HD サポートツールが起動するので、「ソフトウェア」タブをクリックし、「HD 革命 / BackUp」ボタンをクリックしてください。

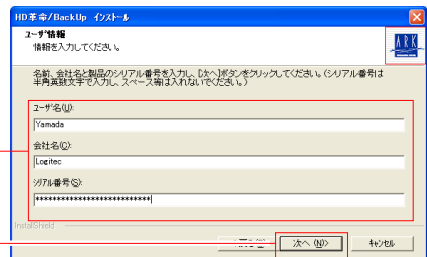
1. 「ソフトウェア」タブをクリック
2. 「HD 革命 / BackUp」をクリック



自動的にインストーラが起動しますので、「次へ」をクリックし、この後は画面の指示に従ってインストールを行ってください。

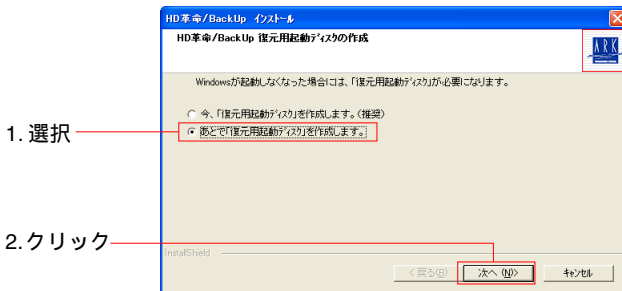
インストールの途中に、以下のシリアル番号を含むユーザー情報を入力する画面が表示されます。シリアル番号は半角英数字で入力してください。ここで入力するシリアル番号は「補足説明」の「シリアル番号について」をご参照ください。

1. ユーザー情報(シリアル番号含む)を入力
2. 「次へ」をクリック



メッセージに従ってインストールを進めると、復元用起動ディスクの作成画面が表示されます。

本手順では復元用起動ディスクは使用しませんので、「あとで「復元用起動ディスク」を作成します。」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



## 参考

復元用起動ディスクはハードディスクを交換後OSの再インストールを行わずにシステムを復元する際に使用します。

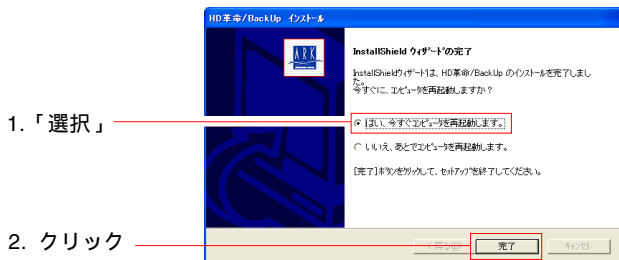
ただし、復元用起動ディスクを使用してシステムを復元する場合、ハードディスクがフォーマットされていなければ復元プログラムから検出されないため、本製品をノートパソコンに接続後にDOSコマンドなどを使用してフォーマットをしなければなりません。ご使用のノートパソコンによっては、コマンドからのフォーマットをサポートしていない場合や、作成済みバックアップディスクのインターフェースのドライバを検出できない場合もあります。

詳しい知識があり、ご自身で問題を解決する事ができる方以外にはあまりお勧めできません。

このディスクはHD革命/BackUp インストール後にも作成することが可能です。

この後は画面の指示に従ってください。

インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択して、「完了」ボタンをクリックしてください。



コンピュータが再起動したら「HD革命/BackUp」のインストールは完了です。

## Step

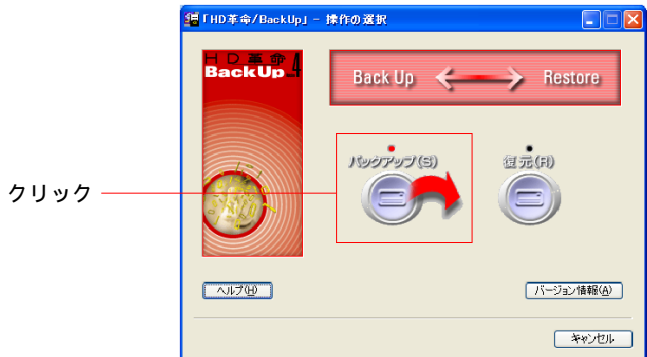
## 2 バックアップファイルを作成する

HD 革命 BackUp では、システムドライブを別の記憶装置（外付けHD、DVD/CD、MO等）へ、まるごとバックアップすることが可能です。ここでは、バックアップ方法の概要をOS ごとにご説明いたします。

## Windows XP、2000 の場合

「スタート」 - 「(すべての)プログラム」 - 「HD 革命 BackUp」 - 「HD 革命 BackUp」と選択してください。

以下の画面が表示されますので、「バックアップ」ボタンをクリックしてください。



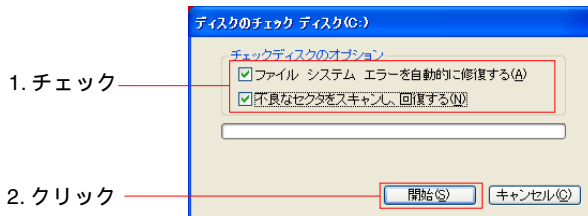
**ご注意**

バックアップ/復元には、ドライブの容量やパソコンのスペックにより長時間かかる場合があります。バッテリー切れの防止のために AC アダプタ等をご使用になり、電源を確保しておいてください。

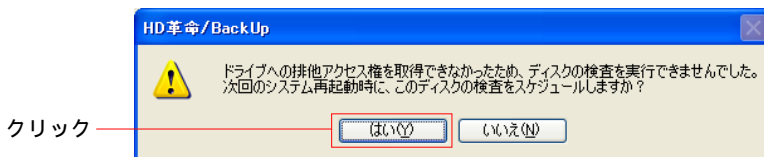
Windows起動ドライブのバックアップをする場合、通常バックアップドライブとして「C:¥」を選択します。



以下の画面が表示されたら、両方のチェックボックスにチェックを入れ、「開始」ボタンをクリックしてください。



以下のメッセージが表示されます。「はい」をクリックしてください。



Windowsが再起動し、再起動中にファイルシステムのチェックが行われます。再起動後に、再度手順 の画面が表示されますので、あらためて「バックアップ」を選択してください。

バックアップ先のドライブを指定します。指定可能なドライブは、ハードディスク、CD/DVD、MO、PD、DVD-RAM 等になります。

バックアップファイルには自動的に名前がつけられますが、ファイルやフォルダ名を指定したい場合は、「参照用」ボタンをクリックし、開いた画面で入力してください（日本語も使用できますが、復元用プログラムでディスクから復元する場合に半角英数字以外は文字化けて判読できなくなります）。

必要な設定を行った後に「次へ」ボタンをクリックしてください。



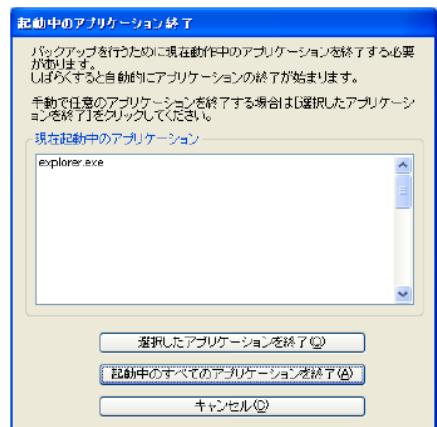


バックアップ先のメディアによって環境設定や確認のメッセージボックスが表示されます。必要な場合は個別に設定を行ってください。設定について分からないことがある場合は「HD 革命 BackUp のマニュアル」をご参照ください。

確認のための画面が表示されます。この画面でドライブ名やファイル名などを確認し、変更したいときは前画面に戻って再指定してください。確認後、「完了」ボタンをクリックします。

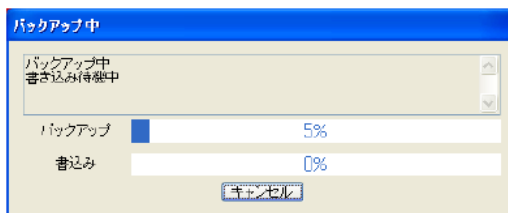


「起動中のアプリケーションの終了」画面が表示されます。ここで「起動中のすべてのアプリケーションを終了」ボタンをクリックすると、すべてのアプリケーションの終了処理が始まります。

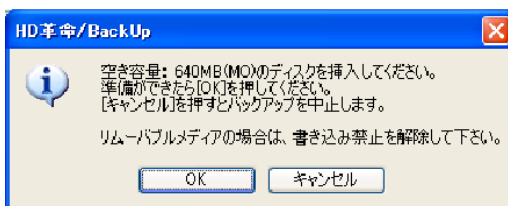


起動中のアプリケーションによっては自動的に終了できない場合があります。そのようなときには、「選択したアプリケーションを終了」ボタンをクリックしてそのアプリケーションを終了させてください。

起動中のアプリケーションが終了するとバックアップが始まります。バックアップ中は、必要以外のマウス操作とキーボード操作、機器の接続・取り外しは行わないでください。



リムーバブルメディアの場合、1枚のメディアがいっぱいになるとメディアの交換を求めるメッセージが表示されます。新しいメディアに入れ替えてバックアップを継続してください。



リムーバブルメディアへのバックアップ時には、画面のメッセージに従って最後に1枚目のメディアを挿入してください。

バックアップが終了すると「バックアップが正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックするとWindowsが再起動するので、作成されたバックアップファイルを確認してください。

#### バックアップファイルの分割とファイル名について

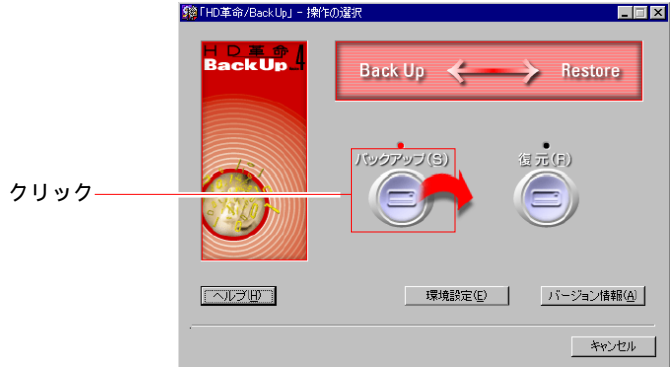
バックアップファイル名には拡張子「.hdz」がつけられますが、ファイルサイズが14ページの画面で選択した分割サイズを超える場合には自動的に分割され、2番目のファイルには拡張子「.001」3番目には「.002」がつけられます。

復元の際のバックアップファイル指定時にはこれらのうち、.001、.002、.003...と番号がつけられていないファイル(.hdz)を指定してください。

## Windows Me,98 の場合

バックアップをはじめる前に実行中のすべてのプログラム(スクリーンセーバー、タスクスケジューラー、省電力設定等を含む)を解除または終了させてください。

「スタート」 - 「プログラム」 「HD 革命 BackUp」 - 「HD 革命 BackUp」と選択し、以下の画面が表示されたら、「バックアップ」をクリックしてください。

**Point** ポイント

「環境設定」ボタンからはファイルの検査・ファイルの分割・CD-R等に関する標準値を設定しておくことができます。詳しくは「HD 革命 BackUpのマニュアル」をご参照ください。

Windows起動ドライブのバックアップをする場合、通常バックアップドライブとして「C:¥」を選択します。

**Point** ポイント

上の画面で「バックアップ前のハードディスクの検査をスキップする」のチェックを外していると、スキャンディスクが起動します。スキャンディスクを実行しない場合は、チェックを入れてください。

バックアップ先のドライブを指定します。指定可能はドライブは、ハードディスク、CD/DVD、MO、PD、DVD-RAM等になります。リムーバブルメディア（DVD-RAM、MO等）はあらかじめFATでフォーマットし書き込み禁止を解除しておいてください。バックアップファイルには自動的に名前がつけられますが、ファイルやフォルダ名を指定したい場合は、「参照用」ボタンをクリックし、開いた画面で入力してください（この画面では、必ず「マイコンピュータ」に含まれるドライブを指定してください。**ファイル名は英字および記号で8文字以内、ファイル分割のときは6文字以内**としてください）。

必要な設定を行ったら「完了」ボタンをクリックしてください。

1. バックアップ先のドライブを指定

ファイルやフォルダ名を指定したい場合はこのボタンを押します

メディアによってはサイズ分割が必要な場合があります必要に応じてしてください。



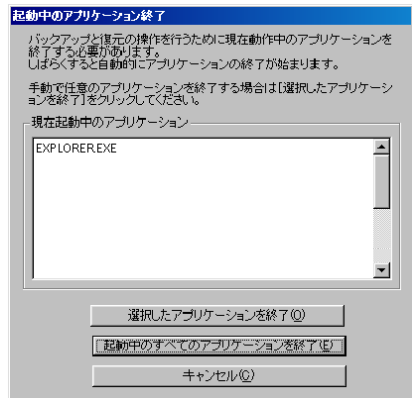
2. クリック

**Point** ポイント

バックアップ元となるドライブの使用容量が2GBを超えている場合には、自動的に「分割」にチェックが入ります。これはDOSで復元するときの制限によるもので、チェックを外すことはできません。ただし、バックアップファイルの圧縮後のサイズが2GBを超えない場合には分割は行われません。

バックアップ先のメディアによって環境設定や確認のメッセージボックスが表示されます。必要な場合は個別に設定を行ってください。設定について分からないことがある場合は「HD革命 BackUpのマニュアル」をご参照ください。

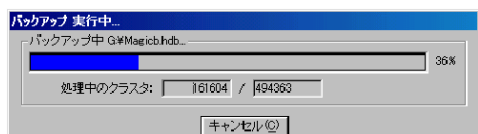
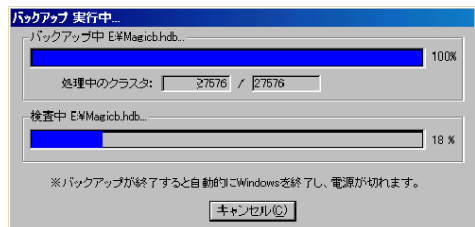
「起動中のアプリケーションの終了」画面が表示されます。ここで「起動中のすべてのアプリケーションを終了」ボタンをクリックすると、すべてのアプリケーションの終了処理が始まります。



起動中のアプリケーションによっては自動的に終了できない場合があります。そのようなときには、「選択したアプリケーションを終了」ボタンをクリックしてそのアプリケーションを終了させてください。

起動中のアプリケーションが終了するとバックアップが始まります。バックアップ中は、必要以外のマウス操作とキーボード操作、機器の接続・取り外しは行わないでください。

環境設定で「バックアップファイルの検査を行う」にチェックを入れた場合と入れていない場合とで表示される画面が異なります（下図参照）。



リムーバブルメディアの場合、1枚のメディアがいっぱいになるとメディアの交換を  
求めるメッセージが表示されます。新しいメディアに入れ替えてバックアップを継続  
してください。

バックアップが終了すると自動的にコンピュータの電源が切れます。

リムーバブルメディアへのバックアップ時には、画面のメッセージに従って最後に1  
枚目のメディアを挿入してください。

## ご注意

- 一部の機種（古い機種など）やインストールされているアプリケーションによっては自動的に電源が切れないものがあります。その場合は電源スイッチを切るようにしてください。なお、次にWindowsを起動するとスキャンディスクが実行されますが、バックアップファイル自体には影響はありません。
- バックアップをした後、FATの種類が異なるドライブには復元できません。例えば、FAT16のCドライブをバックアップし、その後に新しいハードディスクに交換してCドライブをFAT32にした場合や、ドライブコンバータなどでFAT16からFAT32に変換した場合などがそのケースです。

## Step

### 3 本製品をノートパソコンに取り付ける

システムデータのバックアップが終わったら、ノートパソコンに元々取り付けられていたハードディスクを取り外し、本製品を取り付けます。

取り付け方法はご使用のノートパソコンにより異なりますので、ノートパソコンに付属のマニュアルをご参照ください。

弊社Webサイトでも、一部のノートパソコンの交換手順について公開しております。  
必要に応じてご参照ください。

[http://www.logitech.co.jp/connect/note\\_hd.html](http://www.logitech.co.jp/connect/note_hd.html)

## Step

### 4 OSを再インストールし、HD革命/BackUpをインストールする

システムの復元を行う前に、ご使用のノートパソコンに付属のリカバリディスク等  
を使用して、本製品へOSを再インストールしてください。

再インストール後、Step1の手順を参照して、本製品へHD革命/BackUpをインス  
トールします。

## 5 バックアップファイルからシステムを復元する

Windows XP、2000 の場合

バックアップ時と同様にHD革命/BackUpを起動し、「復元」をクリックしてください。



復元もとなるバックアップファイルがあるドライブを指定してください。CD/DVD、PD、MOなどにバックアップファイルがある場合はそのメディアの1枚目をドライブに挿入してください。

バックアップ時にバックアップファイル名を指定しなかった場合には自動的につけられたファイル名が表示されます。ファイル名を指定してあった場合には「参照」ボタンでフォルダおよびファイル名を指定してください。説明欄に、説明欄にバックアップ時にコメントとして入力した文字が表示されます。

「検索」ボタンによって、バックアップファイルの格納場所、ファイル名を調べることができます。



1. 復元もとなるドライブとファイル名を指定

2. クリック

復元先のドライブ（本製品）を指定してください。通常はCドライブとなります。

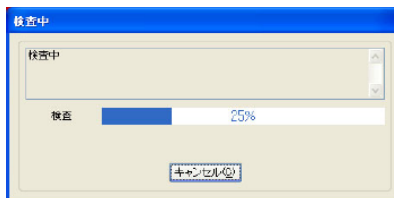
1. 復元先のドライブ  
（本製品）を指定

2. クリック



## Point ポイント

- ・「復元前にバックアップファイルの検査を行う」にチェックを入れると、バックアップファイルが破損していないかどうかの検査が行われます。また、分割されているときには、分割ファイルが全部そろっているかも検査されるので、CD/DVD、PD、MOなどの場合は、メッセージに従って2枚目以降のメディアを挿入してください。



- ・復元先のドライブの容量が、バックアップ時の容量より小さい場合には、復元することができません。

下の画面で内容確認後、「完了」ボタンをクリックするとコンピュータが再起動し、復元が実行されます。復元が始まると作業を中断することはできませんので、必ず復元もとのバックアップファイルおよび復元先を十分に確認してください。

クリック





複数のCD/DVD、PD、MOなどから復元するときは、メッセージに従ってメディアを交換してください。

```
HDBackup for XP/2000 version 1.0
Restore D:\Magicb.hdz to C:\
Restore...
24% elapsed: 00:00:33           Magicb.hdz
```

完了すると下のメッセージが表示され、コンピュータが自動的に再起動し、バックアップ時の状態に戻ります。

```
HDBackup for XP/2000 version 1.0
Restore D:\Magicb.hdz to C:\
Restore...
Check...
100% elapsed: 00:02:26           Magicb.001
0 more seconds for cache flush.
--- Restore completed normally ---
```

## Windows Me、98 の場合

はじめにスクリーンセーバー、タスクスケジューラー、省電力設定などを含む HD 革命 /BackUp 以外のすべてのプログラムを解除または終了してください。

「スタート」 - 「プログラム」 - 「HD 革命 BackUp」 - 「HD 革命 BackUp」と選択し、以下の画面が表示されたら「復元」をクリックしてください。



復元もととなるバックアップファイルがあるドライブを指定してください。バックアップ時にバックアップファイル名を指定しなかった場合には自動的につけられたファイル名が表示されます。ファイル名を指定してあった場合には「参照」ボタンでフォルダおよびファイル名を指定してください。説明欄に、説明欄にバックアップ時にコメントとして入力した文字が表示されます。「検索」ボタンによって、バックアップファイルの格納場所、ファイル名を調べることができます。



## ハードディスクをパソコンに接続して使用する

復元先のドライブ（本製品）を指定して「次へ」または「完了」をクリックしてください。通常はCドライブとなります。

1. 復元先のドライブ（本製品）を指定

この部分にチェックを入れると、復元実行中にピー音が短い間隔で出るようになります。

2. 「次へ」をクリック



復元先のドライブのサイズが、バックアップしたときの容量と異なって大きい場合、次の画面が表示されます。

復元するドライブの容量を指定してください。

「完了」ボタンをクリックして復元が始まります。

1. 容量を指定

2. 「完了」をクリック



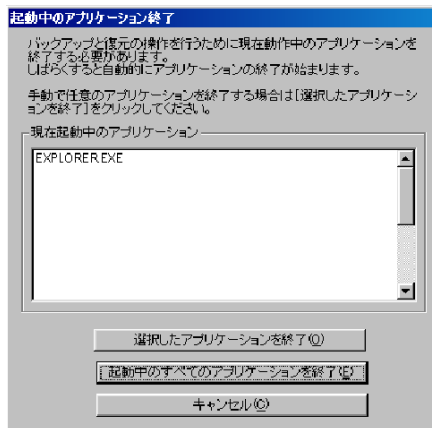
## 参考

- ・ 復元先のドライブ容量が、バックアップ時の容量より小さい場合は、復元することはできません。
- ・ 環境設定で「バックアップファイルの検査を行う」にチェックがある場合、「完了」ボタンをクリックするとバックアップファイルの検査が行われます。



起動中のアプリケーションプログラムが表示されます。復元を行うにはすべてを終了させる必要があります。バックアップ時と同様にアプリケーションプログラムを終了させてください。

すべてのアプリケーションプログラムが終了すると復元処理が始まります。



## Point ポイント

ご使用中のアプリケーションによっては「起動中のすべてのアプリケーションの終了」ボタンで終了できない場合があります。その場合は、現在起動中のアプリケーション欄でアプリケーションを選択後、「選択したアプリケーションを終了」ボタンを使用して終了させてください。

復元が始まります。復元中はマウス操作、キーボード操作は行わないでください。リムーバブルメディアから復元する場合、メッセージに従ってメディアを入れ替え復元を継続してください。

復元が終了すると自動的にコンピュータの電源が切れ、再度電源を入れるとバックアップディスクから復元された Windows が起動します。

## バックアップ後にCドライブ容量を変更した場合の注意事項

Cドライブの容量がバックアップ時と復元時とで異なるとき、復元時のCドライブ容量はクラスタサイズがバックアップ時と同じになる容量範囲に限定されます。すなわちバックアップ前と復元後の容量が、下表の同じ「ハードディスクの容量範囲」に入ることになります。

Cドライブをバックアップした後にドライブを交換した場合や、パーティションを変更した場合などには注意が必要です。

FAT	クラスタサイズ	ハードディスクの容量範囲
FAT32	4 KB	512 ~ 8 GB
	8 KB	8 GB ~ 16 GB
	16 KB	16 GB ~ 32 GB
	32 KB	32GB ~
FAT16	8 KB	256 MB ~ 511 MB
	16 KB	512MB ~ 1023 MB
	32 KB	1024 MB ~ 2 GB

例えば、バックアップ時のCドライブがFAT32で容量が2GBのとき、30GB (FAT32) のドライブに復元する場合、新しいCドライブは8GBの容量までしか指定できません。残り22GBは空き領域となるので、「ドライブの分割と結合ツール( )」やFDISK等でドライブを作成してください。

これはFAT32で2GBのときのクラスタサイズは4KBであり、クラスタサイズが4KBのときのドライブのサイズは512 ~ 8GBに制限されているからです。

## Macintosh 環境の場合

---

Macintosh 環境の場合、ご使用の Macintosh マシンに付属の OS インストールディスクから OS を再インストールする必要があります。

ハードディスクの交換方法は、ご使用の機種により異なります。また、機種により特別な工具が必要な場合があります。ご使用の機種のハードディスクが搭載されている場所等をよく確認して交換作業を行ってください。

弊社 Web サイトでも、一部の Macintosh シリーズへの交換手順について公開しております。必要に応じてご参照ください。

[http://www.logitech.co.jp/connect/note\\_hd.html](http://www.logitech.co.jp/connect/note_hd.html)

### ハードディスク交換代行サービスについて

弊社では、ノートパソコンへのハードディスク交換作業を有償にて受け付けております。詳しくは弊社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.logitech.co.jp>

本製品 (LHD-NAAK) の製品情報ページから専用ページを参照することができます。

## 補足説明

### 付属ソフトウェアについて

本製品にはWindows環境に対応した以下のソフトウェアを付属しています。ここではそれぞれのソフトウェアの特長についてご説明いたします。

なお、それぞれのソフトウェアの使用方法については、ソフトウェアに付属のオンラインマニュアルなどをご参照ください。

HD革命  
Backup

Windowsの画面から、マウスの操作だけで、システムを含むハードディスクの情報を丸ごと圧縮してバックアップを取ることができるバックアップソフトです。システムの復元もマウスの操作で簡単に行うことができます。

HD革命  
Copy Drive

ハードディスクの内容を別のハードディスクに丸ごとコピーすることができるユーティリティソフトです。

HD革命  
Partition Lite

マウスの操作だけで簡単にドライブサイズの変更、作成、削除を行えるパーティション管理ユーティリティです。

HD革命シリーズのお問合せ先については「株式会社アーク情報システム」までお願いします。お問合せ先は以下をご参照ください。

#### 連絡先

株式会社アーク情報システム      ユーザーサポート係

TEL 03-3234-9251      祝祭日・当社休業日を除く月～金曜日 10:00～12:00/13:00～17:00

FAX 03-3234-9252      24時間受付

E-mail : kakumei@ark-info-sys.co.jp

HomePage : <http://www1.ark-info-sys.co.jp/>

オンラインマニュアル内に「ユーザーサポート申込書」が含まれておりますのでご利用ください。

## goo IDメモリー

お客様がいろいろなサイトで登録したID・パスワードを、必要なお客様に代わって入力するID・パスワードの管理ソフトウェアです。ID・パスワードは暗号化して管理されるため、第三者に読み取られる心配はありません。

## goo RSSリーダー

お気に入りのニュースやブログの最新情報を自動的に収集するソフトウェアです。RSS規格に対応しているお気に入りのサイトをこのソフトウェアで登録しておけば、一定時間ごとに自動的に最新情報を収集します。

## goo スティック

英和・和英・国語などの辞書検索をはじめ、主要ニュースサイトを最短15分前まで検索する「最速ニュース検索」など便利な機能を備えたプラグインです。

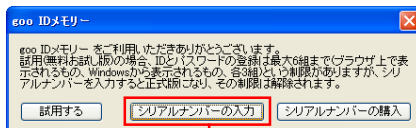
## goo スクリーンセーバー

24時間、最新のニュースがご使用のパソコンに届く、便利な情報配信ソフトウェアです。

goo RSSリーダー、goo スクリーンセーバー、goo スティックをご使用になるには、インターネット接続環境が必要です。

### goo IDメモリーについて

goo IDメモリーはインストール後、初回起動時にシリアルナンバーを入力するダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで「シリアルナンバーの入力」ボタンをクリックして、goo IDメモリーのシリアルナンバーを入力してご使用ください。シリアルナンバーは、この後のシリアル番号についてをご参照ください。



このボタンをクリック

### gooシリーズに関するお問い合わせについて

gooソフトウェアは、以下のWebサイトの問合せフォームに記入してお問合せください。

<https://help.goo.ne.jp/contactssl/contact1.html>

その他のソフトウェアに関しましては、弊社テクニカルサポートにて承ります。

gooは、NTT レゾナント株式会社が提供するサービスです。





パソコン内のデータをフォルダやファイル単位でバックアップすることのできるソフトウェアです。特定のフォルダに対してバックアップの設定を行うので、重要なデータだけをバックアップすることが可能です。



ハードディスクのフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する便利な設定を簡単な操作で行うことができます。



「Logitec ディスクデータイレイサ」は、ディスク内に保存されているデータを完全に消去するソフトウェアです。ハードディスクやMOメディアを破棄する際に、情報の漏洩を防ぐために使用します。フォーマット情報も含めて、ディスクの全領域にランダムなデータを上書きするため、ディスク内の情報を完全に消去することが可能です。データは完全に消去されるため、復旧することはできません。使用する際には、十分な注意が必要です。

Logitec 製ソフトウェアへのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートまでお願いします。お問合せ先は本書巻末をご参照ください。

# ハードウェア仕様

機種名		LHD-NA120AK	LHD-NA100AK	LHD-NA80AK
記憶容量 *1		約 120 GB	約 100 GB	約 80 GB
ディスク回転数		5,400 rpm		
コネクタ形状		ピンヘッダータイプ 44 ピン ( 2 mm ピッチ )		
環境条件 *2	動作時 *3	温度	5 ~ 35	
		相対湿度	20% ~ 80%	
	保管時	温度	- 10 ~ 50	
		相対湿度	10% ~ 90%	
外形寸法 幅 × 奥行き × 高さ		70 × 100 × 9.5 mm		
質量		100 g 以下		

機種名		LHD-NA60AK	LHD-NA40AK
記憶容量 *1		約 60 GB	約 40 GB
ディスク回転数		5,400 rpm	
コネクタ形状		ピンヘッダータイプ 44 ピン ( 2 mm ピッチ )	
環境条件 *2	動作時 *3	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80%
	保管時	温度	- 10 ~ 50
		相対湿度	10% ~ 90%
外形寸法 幅 × 奥行き × 高さ		70 × 100 × 9.5 mm	
質量		100 g 以下	

\*1 1GB=1000MB で計算しています。使用する OS やフォーマットの状態によって容量は異なります。

\*2 ただし、結露なきこと。

\*3 ただし、パソコン本体の温度条件を満たしていること。

## 廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。

ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないように全データの消去の対策をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

## ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

なお、弊社では、ハードディスク上のデータを電氣的に強磁気破壊方式（ ）により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータを消去後に廃棄する場合などにご利用ください。

磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページ（<http://www.logitec.co.jp>）をご参照ください。また、お問合せは、下記窓口までお願い致します。

（技術的なお問合せは弊社テクニカルサポートにお願いします。）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268

ロジテック株式会社 5番受入窓口

修理サポートセンター データ消去サービス係

TEL : 0265-74-1423 / FAX : 0265-74-1403

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

月曜日～金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

## 参考

付属の「HDサポートディスク」CD-ROM内に収録されている、「ディスクデータイレサ」(Windows環境のみ)を使用することで、ハードディスク上のデータを全て消去する事ができます。消去後に再フォーマットすることにより再利用が可能です。消去されたデータは、パソコンでは読み取り不能となります。ただし、ソフトウェアによる消去の場合、専門機関等の特殊な環境でもデータが復元されないことを、保証するものではありません。

## 保証と修理について

---

製品には、保証書が添付されています。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

### サービスを依頼される場合

修理品については、弊社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。

故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。

保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品終息後5年間です。（修理に代わって同等品と交換させていただく事があります）

## 個人情報の取り扱いについて

---

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

## サポート / 修理受付窓口のご案内

### 製品に対する技術的な質問や、取扱説明書に対するお問い合わせ

次の ~ の内容をご確認の上、弊社「テクニカルサポート」までお問い合わせください。  
FAXにてお問い合わせの場合は、お客様のご連絡先を必ずご記入ください。

現在の状態(できるだけ詳しく)  
製品の名称/シリアル番号

#### 弊社テクニカルサポート連絡先(ナビダイヤル)

TEL. 0570-022-022 FAX. 0570-033-034

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00

月曜日 ~ 金曜日(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

携帯電話(FAX)、PHS(TEL、FAX共)、IP電話(TEL、FAX共)、ひかり(光)電話(TEL/FAX共)はご利用になれません。

### 弊社へ修理品を発送される場合の送付先・注意事項

郵送または宅配便にて修理依頼される場合、以下の点をご確認の上、弊社修理受付窓口まで製品をご送付ください。

- ・ 送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・ 保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
- ・ 必ず、「お客様のご連絡先(ご住所/電話番号)」「故障の状態」を書面に添付してください。
- ・ 保証期間経過後の修理については、お見積りが必要な有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、製品に添付してください。
- ・ ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱(本製品の梱包箱、梱包材を推奨します)等に入れて、お送りください。

#### 弊社修理受付窓口(修理品送付先)

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268

ロジテック株式会社 修理サポートセンター(3番受入窓口)

TEL: 0265-74-1423 FAX: 0265-74-1403

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

月曜日 ~ 金曜日(祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス( )等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。

データ消去サービスやオンサイト保守サービス、ピックアップサービス等の各種サービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。

弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。

お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただきますよう、お願いいたします。

Logitec 2.5型Ultra ATAハードディスク・ユーザーズマニュアル LHD-NAAK

2006年 3月改訂 LHD-NAAK V01A

製造元: ロジテック株式会社